



# フードパントリー 開設サポートブック

2021年9月

NPO法人山口せわやきネットワーク  
こども明日花プロジェクト



# 地域をつなぐ フードパントリー


フードパントリーは、元々「食糧庫」という意味ですが、近年「無料の食品配付会」という意味で使われるようになってきました。

地域で子どもを見守る場所として子ども食堂が広がっていた2020年、新型コロナウイルス感染症が全国を襲いました。子ども食堂での会食が難しくなる一方で、コロナ禍のために生活が厳しくなる人も増えていきました。

そんな中、新しい形の支援の形として生まれたのがフードパントリーです。

フードパントリーは、食の支援が必要な人が使える「まちの食糧庫」という存在として認識され始めています。子ども食堂よりもハードルが低く、また食品ロスの削減にもつながる活動として、全国に広がりつつあります。

「誰ひとり取り残さない」まちづくりのために、フードパントリー活動を始めてみませんか。



# フードパントリーの意義

- 現在、日本の子どもの7人に1人が貧困状態にあると言われて  
います。現代の貧困は、平均的な家庭の子どもならあたりまえ  
の環境や体験が経済的な貧しさから与えられていない状態の  
「相対的貧困」で、見かけからはわかりにくいのが大きな特徴  
です。
- 社会全体の生活水準が上がり、スマホや自動車など生活維持  
に必要なものが増えていく中で、最も削りやすいものの一つが  
「食費」です。特にひとり親や学校の長期休みには、「食事の  
支度が十分にできない」という声が上がっています。
- フードパントリーは、まさにその食の部分に直接支える活動  
で、以下のような特長があります。
  - ・ 子ども食堂などでの会食が難しい家庭が気軽に利用できる。
  - ・ 実際に家計の支えになる。
  - ・ 支援の必要な家庭に直接届けられる。
  - ・ (服や品物と比べ) 無駄になることが少ない。
  - ・ 子育て家庭、学生、外国人など、対象者のニーズに合わせた  
配付ができる。
  - ・ 調理をしないので、食品衛生管理がしやすい。
  - ・ 食品の寄付をしてもらうことで、多くの人に気軽に関わって  
もらえる。
  - ・ 食品ロス削減につながる。

# 対象者・配り方を決めよう

配付対象者の選定は事業の意義に直結します。  
誰に届けたいのか、しっかり検討しましょう。

例

属性	子育て中の家庭 大学生 高校生 外国人
要件	ひとり親、多子、就学援助受給家庭、 児童扶養手当受給家庭など
予約	予約制にすると、人の密集を避けられる。 数がわかって安心。予約を取らない場合は、 あらかじめ配付数を周知しておく。 ネット申込の場合は、開始時間の設定や、 ネットが使えない方への対応に配慮。
配付方法	配達する？しない？
配付数	何世帯分？
配付量	一定？選択制？大家族に配慮？
配付回数	登録制にして定期的に複数回配付するとい う方法もある。

# 日時・会場を決めよう

対象者によって、利用しやすい日時や会場が違います。場合によって取り置きや配達も検討しましょう。

例えば…

## ● 学生・外国人

自動車を持っていない人が多いので、徒歩または自転車で行きやすい場所を選ぶ。

## ● 子育て家庭

自動車で来ることが多いので、駐車場の確保が必須。ドライブスルーにするのもよい。

人目につかないように受け取りたいと思う人もいるので、会場はチラシに掲載せず、申し込み後に知らせるなどの方法も検討するとよい。



# チラシを作ろう

決定したことをもとに、チラシを作ってみましょう。

例

## 夏休みフードパントリー in 山口大学

要申込

夏休み前に学生向けに食品配付をします！  
経済的に困っている方はもちろん、団体に興味がある方も  
ぜひお申込み下さい！  
今回は、山口大学基金様との共催による配付です。

### 日時・会場・配付数

○7月14日 (水)	吉田キャンパス FAVOテラス	250セット
○7月15日 (木)	常盤キャンパス 生協工学部ショップ前	100セット
○7月16日 (金)	小串キャンパス 医心館内	50セット

全日 13時～17時開催

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
マスク着用、手洗い、手指消毒等のご協力をお願い致します。  
また、発熱症状など体調がすぐれない方の参加はお控え願います。

### 申込方法

令和3年 7月1日(木) 12時～

QRコード

右のQRコードからお申込み下さい。

※定数に達し次第、締め切ります

※ご入力いただいた個人情報は、目的以外には一切使用いたしません。

主催・お問い合わせ先  
NPO法人山口せわやきネットワーク  
こども明日花プロジェクト  
070-7562-1187

共催  
山口大学基金  
協力  
NPO法人フードバンク山口

# 周知しよう

配付対象者に情報を届けるには工夫が要ります。公的機関が個人情報を提供することはありませんので、窓口にチラシを置いてもらうなどの方法を検討しましょう。

- チラシ
- SNS
- 口コミ
- 民生委員児童委員
- 関係機関・団体
- 社会福祉協議会
- 生活困窮者相談窓口



- 子育て家庭の場合
  - 学校
  - 市町の家庭児童相談室
  - こども家庭支援センター
  - DV被害者支援団体
  - 母子生活支援施設
  - ひとり親支援団体

- 外国人の場合
  - 外国人支援団体
  - 教会
  - 留学生のいる学校
  - 技能実習生のいる会社

# 食品を集めよう①

食品を継続的に確保するために、フードバンクを活用しつつ、地元からの食品提供も募り、地産地消を目指しましょう。

## ● フードバンク等の活用

登録が必要な場合あり。事務局に要相談。

- ・ NPO法人フードバンク山口

事務局 080-3565-9640

- ・ リビング下関

事務局 090-6415-8734(畑尾)

- ・ 山口県こども食堂・子どもの居場所ネットワーク

事務局 080-6338-1187

## ● 食品の寄付の募集

- ・ 地域の農家
- ・ 地元の企業や商店
- ・ フードドライブ

(イベントやグループで食品を集める活動)





## 食品を集めよう②

対象者によってニーズの高い食品は異なります。可能であれば実際に対象者に聞いてみるとよいでしょう。

米はどんな対象者にも喜ばれます。

### 例

夏休み前の子育て家庭	子どもだけでも調理が容易なもの、子どもが喜ぶもの、子どもに安心して食べさせられるもの 米、レトルトカレー、ふりかけ、パックご飯、みかん缶詰、かつお缶詰、棒アイス、カップ焼きそば、混ぜごはんの素、グミ、コーンスープなど (2021年夏 明日花主催、アンケートで好評だった順)
大学生	主食になるもの、簡単に調理ができるもの インスタントラーメン、パスタ、パスタソース、フリーズドライみそ汁、ソーセージ、炒飯の素など
外国人	宗教上の理由から食べられないものがある場合が多いので、肉エキスなど添加物が入っている加工品よりも原材料が無難。 米、小麦粉、油、砂糖、紅茶、魚のかんづめ、菓子(チョコ)、青果、パスタ、トマト缶など

# 食品を安全に管理しよう

食品を安全に渡せるように衛生管理に注意しましょう。

特に冷凍・冷蔵品の温度管理は慎重にしましょう。

- 湿気の多い場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所は避ける。
- 食品は床に直置きせず、すのこなどの上に置く。
- 盗難や異物混入を避けるため、食品は鍵のかかる場所に保管する。
- 食品は、消費期限内・賞味期限内に配布する。
- 冷凍・冷蔵食品は、保冷ボックスや保冷剤を用いて運搬する。配付の際も同様。





# 当日の流れ

## (1) 受付

受付簿に必要な情報を記入してもらう。

万が一の食品事故や感染症拡大に備え、利用者の連絡先が分かるようにしておく。

情報は厳重に管理し、目的外に使用しないことをチラシ等に明記しておく。

## (2) 食品選び

①あらかじめ袋詰めしておく。

②量を決めて選んでもらう。

- ・全体で〇点
- ・物品ごとに〇点
- ・レジかご一ぱい分 など

③袋詰め＋セレクト〇点。

早い者勝ちになったり、人気商品を独占したりといったことがないよう、工夫する。

家族の人数によって量を変える方法もある。

## (3) 持ち帰り

マイバッグを持参してもらうとよい。

## (4) その他

子ども食堂のチラシなどを配り、より深いコミュニケーションにつなげるとよい。

# ボランティアを集めよう

食品を集めたり、荷物を運んだり、会場を設営したり、フードパントリーには多くのボランティアが必要です。

特に、会場に対応するボランティアには、丁寧な対応をお願いしましょう。

- 直接的に支援の必要な人が来られることが多いので、相手の心情に配慮した言葉かけや接し方をしてもらおう。
- 守秘義務について理解してもらい、知りえた情報を絶対に口外しないよう同意書をもらう。  
(別紙)
- あまりボランティアが多いと気後れする利用者もいるので、状況に応じて適切な人数を配置する。
- 対象者の状況や支援情報に詳しい人を配置し、相談があった時に対応できるようにしておくとうい。
- ボランティア活動保険に入っておくと安心。

例) 社会福祉協議会のボランティア活動保険  
ボランティア行事保険

# 例

〇〇〇〇（団体名）代表者宛

## ボランティア活動同意書

私は、下記の事項について理解し、自発的な意志にもとづいて〇〇〇〇のボランティア活動に参加いたします。

- 1 〇〇〇〇のミッションを共有し、その目標の追求のために活動します。
- 2 社会的通念上適切な行動を取り、〇〇〇〇の活動、信用、資産に損害を与えないように責任を持って行動します。
- 3 活動を通じて知り得た情報等の秘密を保持し、ボランティア終了後においても、それらの情報等を他者・他団体に提供しないことを誓約します。
- 4 活動の様子を写真に撮ったり、それをSNS等に掲載したりしません。

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

ボランティア氏名 \_\_\_\_\_.



# 利用者への注意

寄贈者の信頼を損なわないため、転売などの行為は絶対にあってはなりません。注意書きを渡すなどして、利用者にも注意を促しましょう。

また、利用者が直接メーカーなどに連絡することがないように注意しましょう。

## 例

### 食品利用上のご注意

- (1) 必ずご家庭内でお使いください。  
販売・再寄贈はできません。
- (2) SNS等で食品の写真を公開することはお控えください。
- (3) 消費期限やアレルギーに注意し、ご自身で責任をもってお使いください。
- (4) 万が一不具合がありましたら、該当食品を保管の上、速やかにご連絡ください。  
<連絡先：000 - 0000 - 0000>



# 情報発信について

協力者を得ていくためにも情報発信は必要ですが、フードパントリー事業で扱う情報はデリケートなものが多くあります。

主催団体の管理の下で発信するようにしましょう。

## ● 個人情報

フードパントリーを利用していること自体が個人情報。利用者が特定されるような写真を本人の承諾なく掲載することがないように注意する。

## ● 商品情報

食品を寄贈する企業が、商品名や会社名をSNS等で発信することを許可しない場合がある。必ず企業に確認する。不可の場合は、利用者にもお知らせする。

## ● 配付場所情報

配付場所を秘匿する場合もある。ボランティアにも徹底する。



## 編集・発行

- 認定NPO法人山口せわやきネットワーク  
こども明日花プロジェクト  
(山口県こども食堂支援センター)
- 〒753-0054 山口県山口市富田原町4-45
- TEL：080-6338-1187
- FAX：083-901-1165
- MAIL：yama.syokudou@asuhana.org



この事業は休眠預金活用事業の  
「新型コロナウイルス対応緊急支援助成」  
(NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ)  
の助成金により作成しました。

